

平成 21 年度第 2 回理事会 会議録

規約第 16 条の規程により会議録を調整する。

(1) 会議の期日	平成 21 年 5 月 16 日 13.30
(2) 会議の場所	さいたま市埼玉市民会館 4F 会議室
(3) 出席及び欠席者の氏名	出席者 21 名
(4) 会議に付した事件及び議事の経過	別記

会議に付した事件及び議事の経過

開会のことば	鈴木副会長
会長あいさつ	八木会長
理事会成立宣言	理事 23 名中 21 名の参加で成立宣言
議 長	黒澤理事長
書記の指名	事務局
議事録署名人の選任	稲場理事・磯野理事
<p>会議に付した事件及び議事</p> <p>○諸般の報告。</p> <p>会長が前理事会から今回の理事会に至る県協会の事業活動について報告。 田中局長から、㈱アシックス提案による全国大会記念商品の先行販売と、100 万円の目標額の設定を報告。</p> <p>1 協議事項について</p> <p>①新規加盟登録団体について 田中事務局長・東松山市の入会に関して趣旨と経緯の説明、 挙手全員で決定。</p> <p>②埼玉県体育協会加盟について 磯野・レク協から体育協会への一年間のブランクについて 八木・ひたすら耐えて今日を待った。ブランクの理由は何もない。 稲場・市町村組織における対応はどう扱うのか。 渋澤・県協会から市町村の登録団体に体協加盟を働きかけることはいかがか。 石井副会長・各市町村の対応は、それぞれに任せれば良い。会は体協加入が意思決定だ。 挙手全員で決定。</p> <p>③専門委員の選任について 小原・総務委員会名簿に関係者が欠落している 野川・正副委員長については総務委員から外れているが。 渋澤・各委員長が総務委員に入っていないが。 理事長・総務委員会に各委員会の長が入るのはおかしい。各ポジションの連絡調整は「運営</p>	

会議」で対応できる。専門委員会の仕事は分担されており、総務でくくるのは可笑しい。
専門委員の選出はよく精査してしっかり対応することを条件に採決

挙手多数で決定。

③規約の改正について

石井副会長・規約の改正について趣旨と経緯の説明、会計年度については上部団体に年度を合わせたいとの考えが、規約を変更したばかりであるが、元に戻したい。理事会の定例会を年三回から、4回に増やしたい。

挙手全員で決定。 休憩 14.25 14.40 再開

⑤全国大会の開催について

石井副会長・大会要綱にアトラクションの趣旨と経緯の説明、実行委員が4会場から3会場に変更になり、移動があったことを報告。この件については会長が5/17日本協会へ報告する。

三谷・役員変更のための実行委員の変更は速やかに実施して欲しい。

野本・新しい管理部については腕章とかを考慮して欲しい。

これらの要望を入れて、全国大会の報告を挙手全員で了承。

⑥事務の合理化について

荒巻委員長より、大会の運営や冊子の合理化を目指して対応を進めていくことを理事会としても了承して欲しい。

渋谷・大会冊子の印刷見積もりは確りしているのか。許すなら全員に配布して欲しい。

野川・カラーコーンなどは賛成だ。整列・運搬費は開催地がやるべきでしょう。

小原・団体戦の組合わせはいかがか。

羽鳥・個人票は統一できないのか。

これらを検討事項に入れて、事務合理化の推進を挙手全員で了承。

⑦大会運営マニュアルについて

石井副会長・県大会を市町村レベルで行うに当たり「統一された大会運営マニュアル」作成していきたい。

挙手全員で了承。

⑧臨時理事会の開催について

8月9日 さいたま市民会館大宮 13.30

挙手全員で了承。

⑨理事提出意見

野川・大会参加費の値下げを検討してみたらどうか

野川・事務局長は理事との規約はどうなっているのか

八木・事務局長を理事については、規約第8条により会長の指名です。

以上で終了 15.30

添付資料	平成 21 年第 2 回理事会資料
閉会のことば	高桑副会長

平成 21 年 5 月 26 日調整

会議録は適正であります。

署名人 稲葉 小一郎 理事 印

署名人 磯野 富次 理事 印

理事会議席表

三谷・小原		綱川・小川			
野本・川上・羽鳥		菅原・石井		金井・島田	
田中・筑肱・野川		渡辺・磯野		渋谷・笠井	吉村・河本・稲場

黒澤議長

事務局

藤井・奥村・秋元

正・副会長

八木・石井・高桑・鈴木・山崎

監査委員

植竹監査

専門委員長

鈴木・寺居

専門委員長

荒巻・岩楯 IT